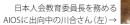
欧州ブロック

「イスタンブール日本人学校へのけん玉とコマの寄贈」

同学校における日本文化体験活動の 一環として、海外で暮ら す子どもたちに日本の伝統的な遊びを学ぶ機会を提供するため 「けん玉」と「コマ」を寄贈しました。「昔遊び」の伝承などにも 活用できると、校長先生から大変喜ばれました。







CISブロック

「カザフスタン日本語弁論大会を後援」 本大会は日本語を母語としない者が 日本語でスピーチを行うコンテストで、 筒井所長(カザフスタン日本商工会会 長)も審査員として参加。日本商工会と して本大会を後援しました。





шешендік өнер саи 「MOTTAINAIを合言葉に貧困地域児童への寄付活動」 伊藤忠中国では、MOTTAINAIを合言葉に貧困地域児童への冬物衣料や図書などの寄付を 実施しています。 北京店では北京公益服務発展促進会などが主催する西部温暖化計画に参加し、中国の後進 地域である西部地方への寄付活動を5年連続で実施しています。上海店と南京店は2016年か ら雲南省の貧困地域児童への寄付活動を実施しており、初年度にはCSR担当者が現地を訪問



し、寄付品を手渡して子どもたちの笑顔に触れてきました。

(後列・右から3人目): 鈴木東アジア総代表補佐



東アジアブロック

上海と南京のCSR担当者が現地を訪問

ここでは海外ブロックで近年どのような 地域貢献を行っているのか、皆さまへご紹介します。

海外ブロックでの社会貢献活動

関連するSDGsは…





北米ブロック







中近東ブロック

「ウォーキングイベント"Musha Al-Riyadh"に参加」

サウジアラビアでは肥満や糖尿病の増加が社会問題になって おり、スポーツと健康の重要性を伝える本イベントに、リヤド駐 在員事務所の社員が参加しました。



「NGO団体Emirates Environmental Group (EEG) 主催の清掃 活動"Clean UP UAE 2017"に参加」

同活動は緑豊かでサステナブルなUAEを実現するための活 動で、2017年12月12日、伊藤忠中近東会社の社員および家族が 砂漠でのゴミ拾い活動に参加しました。



「"第28回Clean Up Australia Day"の清掃活動に参加」

毎年3月に開催されるオーストラリア最大の清掃ボランティア活動で、 大人から子どもまで計119人がレーンコーブ・ナショナルパークのゴミを 集め、伊藤忠豪州会社の駐在員とその家族も参加しました。





「"第12回NY JAPAN DAY"で『おにぎりアクション』を実施」

毎年セントラルパークで行われる日本文化理解促進・日本企業PRイベントで、 伊藤忠インターナショナル会社 (III) は、NPO法人TABLE FOR TWO USAとともに茅野 CEOおよび吉川CAOも参加して「おにぎりアクション」を実施し、3,000個のおにぎり を配布しました。おにぎり写真をSNSに投稿すると、1つの投稿につき5食の寄付に なる仕組みで、当日は609枚の写真が投稿され、3,045食の給食を市内の学校に寄 付することができました。







中南米ブロック

「在ブラジル日系人向け老人ホーム『憩いの園』でのイベントに出店と寄付」

「憩いの園」は、ブラジル社会福祉法人救済会が運営する主に日系人を対象とし た老人ホームで、1958年にサンパウロに開園しました。伊藤忠からの寄付に加え、 「憩いの園」が企画するイベントにも出店し、その収益金を寄付しました。

「海岸での清掃活動を実施」

伊藤忠商事が70%出資するRicardo Perez 社から29名のボランティアがCosta del Este 海岸での清掃活動に参加。2.1トンのゴミを 回収し、海を汚染から守ることに協力しま



「アマゾンの熱帯林における生態系保全 プログラムを支援」

生物多様性保全活動として京都大学が 国立アマゾン研究所と進めているアマゾ ンマナティーの野生復帰事業と、研究拠点 「フィールドステーション」の建設に寄付し ました。



(後列・左から4人目): 猪股中南米総支配人

アフリカブロック

「野口記念医学研究所のシンポジウムに協賛」

野口英世博士のガーナ来訪90周年を記念して、日 本-ガーナ間の保健・医学研究プロジェクトへの貢献 を称え、両国協力関係の前進を目指すシンポジウム が開催されました。シンポジウムの成功と、一日本 企業として現地に貢献したいと思い、協賛しました。



セレモニーの様子





小林CAO・CIO (前列中央)がこのプログラムで建設された学校を8月に訪問

「マニラ支店とDole Philippinesで、KnK『若者の家』の子どもたちのための クリスマスパーティーを開催」

国際協力NGO国境なき子どもたち (KnK)が運営する「若者の家」の青少 年保護、教育・職業訓練活動への寄付 を2008年より続けており、クリスマスに は位田マニラ支店長から子どもたちに プレゼントを手渡すなどマニラ支店の 社員と子どもたちがゲームなどで交流 し、楽しい一日となりました。

「Dole Philippinesによる

周辺地域への学校建設

同社では社員給与から

の寄付に、会社・労働組

合が上乗せして、学校4校 を建設しました。

プログラム」

